

質問に対する回答について

(工事名)仙台南部道路 長町IC～山田IC間路面排水設備更新工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	<p>基礎築造について</p> <p>新幹線高架下排水ポンプ施設における、ご発注の盤基礎設置を検討する為、地耐力の確認が必要となります。(基礎自重のみで20t程度となります。)ボーリング調査結果が無いとの事でしたが調査は受注者負担での調査を考えられていたのでしょうか。御教授お願いします。</p>	<p>地耐力の確認は、受注者自ら調査が出来るレベルと考えています。</p>
2	<p>既設機器移設時の設備機能停止について</p> <p>① 既設機器移設時は「非常電話」「非常電話(速度規制標識)」「伝送装置」「伝送孫局」への影響が懸念されます。(いずれも発注図 B-04 新幹線高架下排水ポンプ施設内改修図(1)より)影響が懸念される設備機能停止可能時間を御教示ください。</p> <p>② 設備影響が懸念される施設の養生作業も本工事範疇となりますか。その場合どのような養生作業を想定されていますでしょうか。養生作業に於いて外部委託が必要となり委託費の受注者負担となる作業はございますか。御教授お願いします。</p>	<p>既設機器移設に要する時間は、一日程度と考えています。</p> <p>養生作業も本工事の範疇です。</p> <p>対象設備は、「非常電話」「非常電話(速度規制標識)」と考えており、以下の養生作業を想定しています。</p> <p>「非常電話」：受注者対応にて、長町 IC～山田 IC 間の非常電話に“使用停止中”の張紙を貼る。当社対応にて、黄パトによる巡回を行う。</p> <p>「非常電話(速度規制標識)」：事象発生で交通管理者より速度制限が掛かった場合、速度の記載されたシートを標識に被せる。</p> <p>「伝送装置」「伝送孫局」：影響はありません。</p>

3	<p>設備更新方法について</p> <p>① 排水渠の既設配管撤去、排水渠の再構築を考慮すると排水施設南側のネクスコ殿の敷地のみでの設備切替作業は困難と考えます。</p> <p>特記仕様書 P35 4-6 機能停止対策工（仮設工）は、4号線高架下排水ポンプ施設については既設設備同等の水中ポンプを御計画されておりますでしょうか。</p> <p>② 新幹線高架下排水ポンプ施設に於いてもどのようなポンプを使用と、設置する場所「機能停止対策工」を計画か御教授お願いします。</p>	<p>①②既設ポンプは、常時、運転しているわけではなく、降雨の際に稼働をします。そのため、機能停止対策工（仮設工）は、ポンプ更新時の水槽内に滞留した排水を目的とした項目となります。</p>
---	--	--